

【事務事業調査】

| | | | | | |
|-------|------------|----------|----------------|-------------|--------------------------|
| 事務事業名 | 健康診査事業費 | | | 予算科目 コード | 会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 |
| | | | | | 001-04-01-02-003-01-03-〇 |
| 担当部課 | 住民生活部健康福祉課 | 担当 係長 | 健康づくり係 田中圭子 | 事業の分類 | 既存事業 |

■事務事業の概要

| | 何をどのような方法で実施します(実施しました)か? | どのような成果が現れます(現れました)か? |
|-----------------|---|---|
| H23 事後 評価 | 国のがん検診推進事業により、子宮がん、乳がん、大腸がん検診の無料クーポンを交付。対象者へは個別通知が送られることもあり検診への意識が高まる傾向にあります。特に大腸がんは男性も対象となるため受診が少ない男性への啓発となっています。がん検診推進事業対象で特定健診対象者へ個別勧奨通知は未受診理由等の把握や受診勧奨には効果的でした。個別通知やクーポン券等が受診行動の要因となるようです。ただ無料となるクーポンのみの受診を希望する場合が多く、国保加入者で特定健診の対象であってもがん検診のみを希望する場合があります。22年度のがん検診受診者は述べ2,970人、23年度は3,165人で増えています。 | 定期的に健康診査を受診することで、疾病を早期に発見することができます。早期に受診し適切な対応を行なうことにより、重症化を防ぎ回復を早めます。その後の生活を健康的に過ごすことができ、健康寿命を延ばすことができます。健康診査を受けることで、身体の変化をすることができ、生活習慣改善のきっかけとなり、正しい生活習慣を身につけるための行動を起します。疾病を予防するとともに、高額な医療費を抑えることができます。がん検診推進事業で疾病の状況や国や町の施策について個別通知を行なうことは、事業の周知とともに受診につながります。無料であることで今まで受診していなかった人も、受診のきっかけになり、その後の受診行動につながります。 |
| 計画 | H25 事前 評価 | 健康増進法に基づき各種健康診査(胃、肺、大腸、子宮、乳房、前立腺、ウイルス肝炎、骨密度測定)を実施。保健センター、図書館中央館を会場に年28回実施します。歯周疾患健診を町歯科医師会に委託し実施します。国のがん検診推進事業を活用し、節目の年齢を対象に、子宮がん、乳がん、大腸がんの検診料金を無料とし、受診勧奨を行います。健診の利便性を考慮し、特定健診と同時に実施します。国民健康保険加入者へは、特定健診のお知らせと同時に健康診査の案内を行います。その他の対象者には「保健事業計画のお知らせ」やホームページへの掲載で周知します。様々な機会を通じて健康診査の受診を勧めます。受診後は特定保健指導と同時に結果に応じて支援を行います。23年度までは、その後の受診行動につながるよう40歳未満での一般健康診査を行なっていましたが、40代での受診者の伸びはみられませんでした。またがん検診推進事業によりがん検診は無料でも特定健診は無料でないことから健診会場に来ながら受診しないケースもあるので、今後の受診行動のきっかけになるように、がん検診推進事業の対象者で41歳、46歳、51歳、56歳、61歳の人の特定健診も無料とし受診しやすい環境を整えます。 |
| 実績 | | |

■活動指標

| 指標 | 目標値 | 達成値 | 特記事項 |
|----------------|--------|-----|------|
| がん検診受診者数(延べ人数) | 3,300人 | | |

■事業費(計画)

【単位:千円】

| 細 節 | 金 額 | 積 算 根 拠 |
|---------|--------|---|
| 1 消耗品 | 89 | 健康手帳ファイル 健診通知案内作成用用紙 タックシール 健診データ保存用USB |
| 2 印刷製本費 | 928 | 子宮がん乳がん検診受診票 がん検診クーポン券 封筒 がん検診手帳 |
| 3 通信運搬費 | 1,392 | 受診票通知 結果通知 がん検診推進事業周知用通知 健診申込受取人払い通知 未受診理由確認通知 受診勧奨通知 |
| 4 委託料 | 20,864 | 一般健康診査(生活保護世帯) 胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診 子宮がん検診 乳がん検診 歯周疾患健診 肝炎ウイルス検診 骨密度測定 ※40歳未満の一般健康診査を40歳以上のがん検診推進事業対象者の特定健診自己負担1,000円分の補助に切り替え。従来の委託料分で変更可。 |
| 5 負担金 | 3,780 | 特定健診、後期高齢者健康診査追加項目分健診料 |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| | 27,053 | |

■事業費(実績)

【単位:千円】

| 細 節 | 金 額 | 特 記 事 項 |
|-----|-----|---------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| | 0 | |

■事業経費

| | | 計 画 【千円】 | 実 績 【千円】 | 特 記 事 項 |
|-----|----------|----------|----------|----------|
| 予 算 | 当初予算額 | 27,053 | | |
| | 補正予算額 | | | |
| | 流用額 | | | |
| | 予算現額 | | | |
| 決 算 | 決算額 | | | |
| 財 源 | 国庫支出金 | 1,860 | | がん検診推進事業 |
| | 県支出金 | | | |
| | 地方債 | | | |
| | 受益者負担金 | | | |
| | その他の特定財源 | | | |
| | 計 | 1,860 | | |
| | 差引(一般財源) | 25,193 | | |